

平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月8日

上場会社名 株式会社クロスキャット

上場取引所 東

コード番号 2307 URL <http://www.xcat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 貴功

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務管理統括部長 (氏名) 松田 耕治

TEL 03-3474-5251

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,596	6.1	263	52.9	282	55.4	181	45.0
29年3月期第2四半期	4,896	14.0	172	38.5	181	38.2	124	42.2

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 218百万円 (22.1%) 29年3月期第2四半期 179百万円 (16.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	21.92	
29年3月期第2四半期	14.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,898	2,819	57.5
29年3月期	5,033	2,841	56.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 2,819百万円 29年3月期 2,841百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		15.00	15.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,600	4.4	670	20.8	670	16.3	430	2.9	52.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	9,210,960 株	29年3月期	9,210,960 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	1,008,494 株	29年3月期	808,494 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	8,260,389 株	29年3月期2Q	8,402,466 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、「3. 平成30年3月期の連結業績予想」における1株当たり当期純利益は、当第2四半期末現在の期中平均株式数により算出した数値になります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益、設備投資や雇用環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調にあるものの、米国の政策運営の動向や中国経済の減速懸念、北朝鮮を巡る地政学的リスク等により先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する情報サービス業界は、政府の成長戦略を受けた「IoT」や「ビッグデータ」等によるIT利活用の高度化、多様化による需要増加が見込まれており、IT人材の確保、育成への対策が求められています。

当第2四半期連結累計期間では、銀行・クレジット向け大型案件が開発工程を終えたことや製造向け案件終了等により、売上高は4,596百万円（前年同期比6.1%減）と減少しました。一方、プロジェクト管理によりプロジェクト収支の改善に努めた結果、営業利益263百万円（前年同期比52.9%増）、経常利益282百万円（前年同期比55.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益181百万円（前年同期比45.0%増）とそれぞれ増加することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金の減少等により前連結会計年度末に比べ134百万円減少し、4,898百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金1,234百万円、受取手形及び売掛金1,940百万円、投資有価証券555百万円であります。

負債につきましては、短期借入金の減少等により前連結会計年度末に比べ112百万円減少し、2,079百万円となりました。その主な内訳は、短期借入金400百万円、買掛金321百万円、退職給付に係る負債405百万円であります。

純資産につきましては、自己株式の増加等により前連結会計年度末に比べ21百万円減少し、2,819百万円となりました。その主な内訳は、利益剰余金2,437百万円、資本金459百万円であります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、57.5%となりました。

(キャッシュフローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して322百万円増加し、1,234百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、649百万円（前年同期比 61.7%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益 282百万円、売上債権の減少 537百万円等による資金の増加があったことに対し、たな卸資産の増加 94百万円、仕入債務の減少 49百万円、法人税等の支払額 95百万円等による資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、13百万円（前年同期は使用した資金 22百万円）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入 37百万円による資金の増加があったことに対し、パソコン等の有形固定資産の取得による支出 12百万円、ソフトウェア等の無形固定資産の取得による支出 10百万円等による資金の減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、340百万円（前年同期比 13.3%増）となりました。これは、短期借入金の返済による支出 100百万円、配当金の支払額 126百万円、自己株式の取得による支出 114百万円による資金の減少があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績につきましては、平成29年5月10日付「平成29年3月期決算短信」で開示いたしました業績予想を変更しておりません。

今後、業績予想に変更等が生じる場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	912,000	1,234,206
受取手形及び売掛金	2,478,252	1,940,353
仕掛品	76,168	170,613
繰延税金資産	98,288	118,435
その他	90,019	60,633
貸倒引当金	△2,457	△1,908
流動資産合計	3,652,271	3,522,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	328,472	328,635
減価償却累計額	△116,415	△126,739
建物及び構築物(純額)	212,057	201,896
工具、器具及び備品	199,140	206,262
減価償却累計額	△95,419	△108,900
工具、器具及び備品(純額)	103,721	97,362
土地	32,998	32,998
その他	9,691	8,347
減価償却累計額	△8,131	△7,106
その他(純額)	1,560	1,240
有形固定資産合計	350,336	333,497
無形固定資産		
のれん	176,034	159,269
ソフトウェア	48,478	40,912
その他	2,934	2,926
無形固定資産合計	227,448	203,108
投資その他の資産		
投資有価証券	506,313	555,919
繰延税金資産	32,991	19,754
敷金及び保証金	224,506	223,643
その他	39,903	40,659
投資その他の資産合計	803,714	839,976
固定資産合計	1,381,499	1,376,582
資産合計	5,033,771	4,898,915

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	370,297	321,186
短期借入金	500,000	400,000
未払法人税等	122,929	145,270
賞与引当金	203,628	260,703
その他	487,021	434,749
流動負債合計	1,683,877	1,561,910
固定負債		
退職給付に係る負債	390,318	405,375
資産除去債務	88,017	88,369
繰延税金負債	3,049	3,051
その他	27,305	21,000
固定負債合計	508,690	517,796
負債合計	2,192,567	2,079,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	459,237	459,237
資本剰余金	61,191	61,191
利益剰余金	2,382,381	2,437,389
自己株式	△235,063	△349,863
株主資本合計	2,667,745	2,607,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	169,896	203,301
退職給付に係る調整累計額	3,561	7,953
その他の包括利益累計額合計	173,457	211,255
純資産合計	2,841,203	2,819,209
負債純資産合計	5,033,771	4,898,915

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	4,896,633	4,596,815
売上原価	4,010,315	3,581,616
売上総利益	886,317	1,015,199
販売費及び一般管理費	713,871	751,499
営業利益	172,446	263,699
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	5,672	8,827
助成金収入	-	5,089
その他	4,141	5,079
営業外収益合計	9,818	19,000
営業外費用		
支払利息	617	248
支払手数料	-	165
営業外費用合計	617	413
経常利益	181,647	282,286
特別損失		
会員権売却損	350	-
特別損失合計	350	-
税金等調整前四半期純利益	181,297	282,286
法人税、住民税及び事業税	64,454	124,999
法人税等調整額	△8,058	△23,757
法人税等合計	56,395	101,241
四半期純利益	124,901	181,045
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	124,901	181,045

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	124,901	181,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,762	33,405
退職給付に係る調整額	5,630	4,392
その他の包括利益合計	54,392	37,797
四半期包括利益	179,294	218,842
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,294	218,842
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	181,297	282,286
減価償却費	50,692	40,171
のれん償却額	16,765	16,765
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△430	△549
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,605	57,074
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18,613	21,388
受注損失引当金の増減額(△は減少)	5,300	-
受取利息及び受取配当金	△5,676	△8,831
支払利息	617	248
売上債権の増減額(△は増加)	403,120	537,899
たな卸資産の増減額(△は増加)	△63,357	△94,444
仕入債務の増減額(△は減少)	△83,377	△49,110
その他	△58,472	△66,984
小計	480,697	735,913
利息及び配当金の受取額	5,676	8,831
利息の支払額	△565	△200
法人税等の支払額	△84,489	△95,431
営業活動によるキャッシュ・フロー	401,318	649,113
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,153	△12,567
資産除去債務の履行による支出	△34,100	-
無形固定資産の取得による支出	△12,197	△10,101
投資有価証券の取得による支出	△22,132	△1,289
投資有価証券の売却による収入	-	37,025
敷金及び保証金の差入による支出	△9,904	△531
敷金及び保証金の回収による収入	64,892	1,394
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,594	13,929
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200,000	△100,000
自己株式の取得による支出	-	△114,800
配当金の支払額	△100,829	△126,036
財務活動によるキャッシュ・フロー	△300,829	△340,836
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	77,894	322,206
現金及び現金同等物の期首残高	580,064	912,000
現金及び現金同等物の四半期末残高	657,958	1,234,206

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年5月23日開催の取締役会決議に基づき、自己株式200,000株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が114百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が349百万円となっております。